

令和4年4月

過疎地域持続的発展市町村計画 新旧対照表

都道府県名 山口県

市町村名 周防大島町

変更箇所 (頁、行等)	変更後	変更前
1 頁 13 行、24 行、 29 行 2 頁 25 行	(1) 現況 と問題点	(1) 現状 と問題点
4 頁 23 行～ 5 頁 1 行	<p>国勢調査によると、令和 2(2020)年の総人口は 14,798 人で、昭和 35(1960)年の 49,739 人から 34,941 人減少しています。また、世帯数は 7,198 世帯で、昭和 35(1960)年の 13,421 世帯から 6,223 世帯減少しています。一世帯当り人員は核家族化や世帯の多様化により減少しています。</p> <p>本町の高齢化率は、昭和 35(1960)年の 12.3%から令和 2(2020)年には 55.0%と大幅に上昇しており、人口の 2 人に 1 人を 65 歳以上の高齢者が占めています。一方、15 歳～64 歳の生産年齢人口は 57.2%から 39.0%に約 18 ポイント減少し、14 歳以下の年少人口も同様に 30.5%から 6.3%と約 24 ポイント減少しています。</p>	<p>国勢調査によると、平成 27(2015)年の総人口は 17,199 人で、昭和 35(1960)年の 49,739 人から 32,540 人減少しています。また、世帯数は 8,038 世帯で、昭和 35(1960)年の 13,421 世帯から 5,383 世帯減少しています。一世帯当り人員は核家族化や世帯の多様化により減少しています。</p> <p>本町の高齢化率は、昭和 35(1960)年の 12.3%から平成 27(2015)年には 51.8%と大幅に上昇しており、人口の 2 人に 1 人を 65 歳以上の高齢者が占めています。一方、15 歳～64 歳の生産年齢人口は 57.2%から 41.3%に約 16 ポイント減少し、14 歳以下の年少人口も同様に 30.5%から 6.8%と約 24 ポイント減少しています。</p>
5 頁 30 行	創業 支援の展開	操業 支援の展開

7 頁 29 行～
8 頁 9 行

本町の人口推移は、表 1-1 (1) のとおり、昭和 35(1960)年から令和 2 (2020)年までの 60 年間に 34,941 人(70.2%)減少しています。高度成長期の昭和 35(1960)年から令和 2 (2020)年まで 20%～30%の減少率が続いています。

14 歳以下の幼少年層は過疎化と少子化の影響を著しく受け、60～40%の高率での減少が続いています。

15 歳から 64 歳までの若壮年層も 20%～40%の減少率が続き、減少率は増加傾向にあります。65 歳以上の老年人口は平成 17(2005)年まで増加傾向でしたが、令和 2 (2020)年には減少に転じています。高齢化率は令和 2 (2020)年には 55.0%になっています。

一方、世帯数は、令和 2 (2020)年には 7,198 世帯となり、昭和 55(1980)年から 4,632 世帯(39.2%)減少しています。

本町の人口推移は、表 1-1 (1) のとおり、昭和 35(1960)年から平成 27(2015)年までの 55 年間に 32,540 人(65.4%)減少しています。高度成長期の昭和 35(1960)年から昭和 50(1975)年までの減少率は 31%で、昭和 55(1980)年から平成 27(2015)年まで 20%前後の減少率が続いています。

14 歳以下の幼少年層は過疎化と少子化の影響を著しく受け、60～30%の高率での減少が続いています。

15 歳から 64 歳までの若壮年層も 30%前後の減少率が続き、減少率は増加傾向にありますが、平成 27(2015)年には減少に転じています。高齢化率は平成 27(2015)年には 51.8%になっています。

一方、世帯数は、平成 27(2015)年には 8,038 世帯となり、昭和 55(1980)年から 3,792 世帯(32.1%)減少しています。

8 頁
表 1-1
(1) 人口の推移
(国勢調査)

○表 1-1 (1) 人口の推移(国勢調査)

区 分	昭和 35 (1960)年		昭和 50 (1975)年		平成 2 (1990)年		平成 17 (2005)年		令和 2 (2020)年	
	実 数	人	実 数	人	実 数	人	実 数	人	実 数	人
総 数	49,739	34,331	△31.0	27,106	△21.0	21,392	△21.1	14,798	△30.8	
0 歳～14 歳	15,168	6,043	△60.2	3,022	△50.0	1,732	△42.7	934	△46.1	
15 歳～64 歳	28,468	21,064	△26.0	15,007	△28.8	10,158	△32.3	5,778	△43.1	
うち 15 歳～29 歳(a)	8,314	5,051	△39.2	2,993	△40.7	2,059	△31.2	1,104	△46.4	
65 歳以上(b)	6,103	7,224	18.4	9,007	24.7	9,502	5.5	8,071	△15.1	
若年者比率(a)/総数	%	%	—	%	—	%	—	%	—	—
	16.7	14.7		11.0		9.6		7.5		—
高齢者比率(b)/総数	%	%	—	%	—	%	—	%	—	—
	12.3	21.0		33.2		44.4		55.0		—

注) 総数には年齢不詳を含む。 【出典：国勢調査】

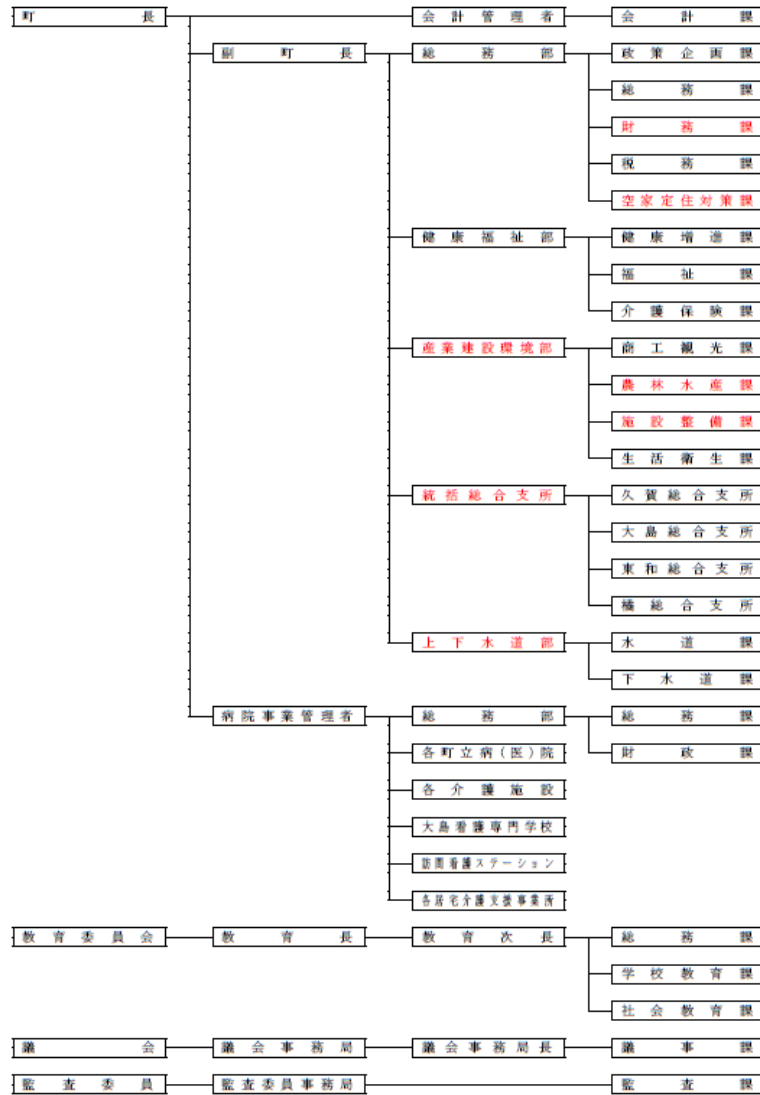
○表 1-1 (1) 人口の推移(国勢調査)

区 分	昭和 35 (1960)年		昭和 50 (1975)年		平成 2 (1990)年		平成 17 (2005)年		平成 27 (2015)年	
	実 数	人	実 数	人	実 数	人	実 数	人	実 数	人
総 数	49,739	34,331	△31.0	27,106	△21.0	21,392	△21.1	17,199	△19.6	
0 歳～14 歳	15,168	6,043	△60.2	3,022	△50.0	1,732	△42.7	1,162	△32.9	
15 歳～64 歳	28,468	21,064	△26.0	15,007	△28.8	10,158	△32.3	7,106	△30.0	
うち 15 歳～29 歳(a)	8,314	5,051	△39.2	2,993	△40.7	2,059	△31.2	1,435	△30.3	
65 歳以上(b)	6,103	7,224	18.4	9,007	24.7	9,502	5.5	8,914	△6.2	
若年者比率(a)/総数	%	%	—	%	—	%	—	%	—	—
	16.7	14.7		11.0		9.6		8.3		—
高齢者比率(b)/総数	%	%	—	%	—	%	—	%	—	—
	12.3	21.0		33.2		44.4		51.8		—

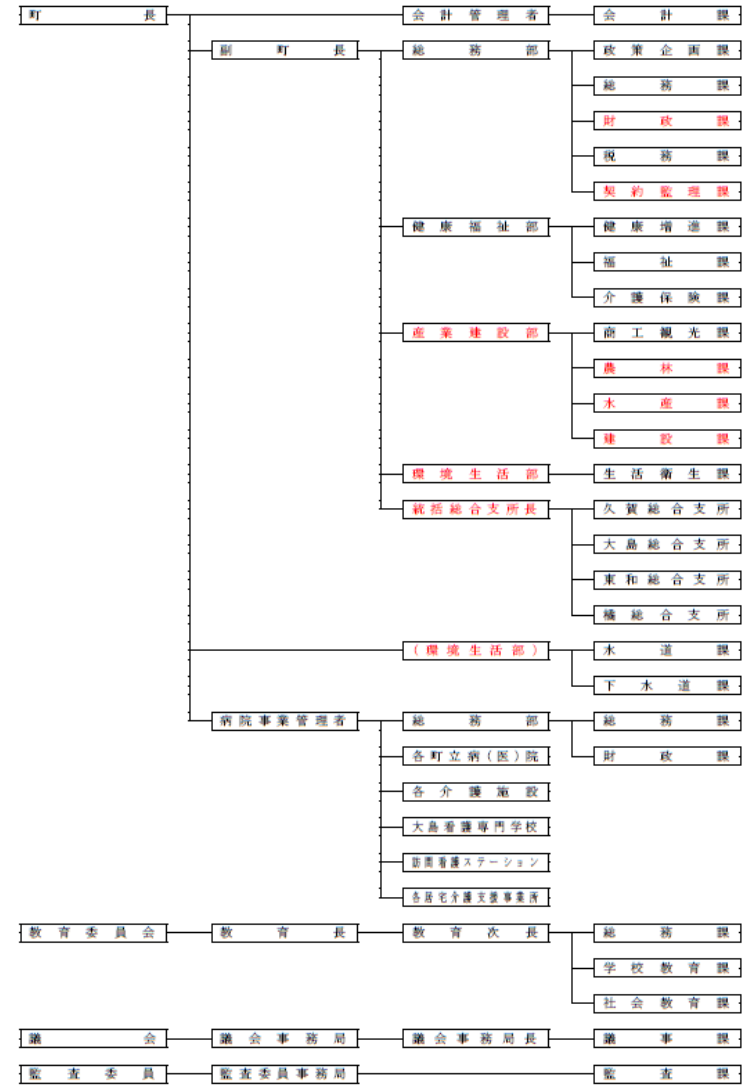
注) 総数には年齢不詳を含む。 【出典：国勢調査】

(4)行政機構図

○表 1-1 (4) 行政機構図



○表 1-1 (4) 行政機構図



17 頁 2 行	(1) 現況と問題点	(1) 現状と問題点
20 頁 6 行	I C T (Information and Communication Technology、情報通信技術)	I C T
21 頁 3 行	I C T	I C T (Information and Communication Technology、情報通信技術)
25 頁 2 行	(1) 現況と問題点	(1) 現状と問題点
27 頁 2 行	(1) 現況と問題点	(1) 現状と問題点
49 頁 2 行	(1) 現況と問題点	(1) 現状と問題点